



# JAPANブランド育成支援事業

～世界に通用するブランド力の確立と海外販路拡大を支援します～

平成29年2月

北海道経済産業局 中小企業課

**【本件に関するお問い合わせ先】**

経済産業省北海道経済産業局 産業部 中小企業課

担当：井畑・栗田・吉田・菊地

電話：011-709-2311（内2578）

FAX：011-709-4138

E-mail：[hokkaido-chusho@meti.go.jp](mailto:hokkaido-chusho@meti.go.jp)

# 1. JAPANブランドとは



地域の歴史や文化の中で育まれた素晴らしい素材や技術を「地域の強み」と捉え、世界に眼を向けながら進化させていくことで魅力的な商品を生み出していきます。こうして生み出された商品が、新たな日本の価値—『JAPAN BRAND』として新しい伝統を創っていくことを目指していきます。

## ☆JAPANブランド育成支援事業（補助金）とは？

本事業は、複数の中小企業等が連携して、優れた素材や技術等を活かした製品の海外販路を開拓するための戦略の策定、また、当該戦略に基づいて行う商品の開発や海外展示会への出展等に要する経費の一部を補助するものです。



## 2. JAPANブランド育成支援事業補助金について

海外の市場獲得を目指す複数の中小企業等の連携による、優れた素材や技術等を活かした製品の世界に通用するブランド力の確立や海外販路の拡大を支援します。

### <対象者>

・中小企業 **4者以上**の連携体、**商工会議所、商工会、組合等**

※これらの機関は1者での申請が可能です。

- 新商品開発
- 展示会出展
- 専門家の招へい など

### ② 海外市場開拓段階

(1～3年目事業)

- 地域の強み・弱みの徹底分析
- ブランドコンセプトの決定 など

### ① 戦略策定段階 (0年目事業)

**②ブランド確立支援事業** 補助上限額2000万円(下限100万円)、補助率2/3  
中長期的な視野に立ったブランド確立への取組みを支援するため、最大3年にわたり、デザイナー・アドバイザーの招へい、新商品開発・デザイン開発、国内外の展示会出展などの取組みに対して支援。

**①戦略策定支援事業** 補助上限額200万円(下限100万円)、**定額補助**  
地域の強み・弱み等を徹底的に分析し、明確なブランドコンセプトと基本戦略を固めるため、専門家の招へい、マーケットリサーチ、セミナーの開催などの取組みに対して支援。

※既に海外でのマーケット調査等が済んでいて、製品の海外販路拡大における具体的な戦略を立てられている場合を除いては、基本的には「①戦略策定支援事業」から補助事業を進めていくことになります。

**JAPAN  
BRAND**

世界に通用する  
JAPANブランドの確立!

### 3. 補助対象経費について

#### ①戦略策定支援事業（0年目事業）

謝金	①謝金
旅費	②旅費
事業費	③借損料
	④通訳・翻訳費
	⑤マーケティング・調査費
	⑥資料購入費
	⑦通信運搬費
	⑧雑役務費
	⑨委託費

#### ②ブランド確立支援事業（1～3年目事業）

→①の経費に加えて下記の経費も対象となります。

事業費	⑩産業財産権等取得費
	⑪展示会等出展費(会場借料、会場整備費、商品搬送費及び保険料を含む)
	⑫広報費
試作品等開発費	⑬借損料
	⑭原材料費
	⑮機器・設備等費
	⑯設計・デザイン費
	⑰製造・改良・加工費
	⑱委託費

## 4. 北海道内のJAPANブランド育成支援事業の採択事例

### 北海道発キッチンウェアブランド確立・海外販路構築プロジェクト

#### 【事業主体】

- ・ (株) 三好製作所 ・ (株) アイスジャパン、
- ・ (株) テックマシン ・ (株) BERTRAND

※中小企業の場合は4者以上の連携が必要となります。

#### 【事業概要】

北海道で生まれた保冷剤一体型弁当箱を海外市場に投入するため、海外向け試作品の開発を行う。また、海外の主要展示商談会に出展参加することでブランドを発信し、海外販路の構築を行う。



### 北海道沼田町の雪中米&雪中野菜商品で日本の元気を世界に発信！

#### 【事業主体】

沼田町商工会

#### 【事業概要】

世界初の省エネ&エコロジーな雪の冷熱エネルギー活用による独自の保存技術で生まれた高品質米「雪中米」を中核とし、雪中野菜等の沼田町の特産品を活用した加工食品で、日本食のヘルシーな美味しさと大人のための食育を世界に提案する。



# 北海道内の採択事業一覧①

申請者等	所在地	事業内容	採択年度：制度名
帯広商工会議所	帯広市	<b>【ナチュラルチーズ育成支援事業】</b> 首都圏等の生活の質にこだわる顧客層を狙い、十勝地域の新たな高品質ナチュラルチーズや菓子などその関連商品群を産学連携により開発。「安心・安全・美味しい」を前面に打ち出し、内外の展示会等を活用し、新たな市場開拓を図る。	H16
小樽商工会議所	小樽市	<b>【OTARU－ガラス工芸品の世界ブランド化プロジェクト】</b> 「ガラスの浮き玉の色」をイメージカラーとした試作品をベースに、新商品の生産・販売、ブランド力強化に向けた認定制度の整備や商品ネーミング等の検討を行う。また、国内外の販路拡大のため、東アジア圏、国内（首都圏・関西圏等）での展示会を開催するほか、小樽ガラスの知名度向上のため各種広報媒体を通じた効果的なPRを行う。	H17～19：ブランド確立
旭川商工会議所	旭川市	<b>【旭川家具ブランド確立推進事業】</b> 「ケルン国際家具見本市」（20年1月開催）へ出展し、価格競争が少なくデザイン・品質が評価基準とされる最高級品市場をターゲットとする。世界の最高級品家具市場における旭川家具ブランドの確立に向け、インテリア産業の中心であるヨーロッパ市場および製造・企画・販売の拠点となる日本市場において、旭川家具のイメージ浸透を図る。	H17～19：ブランド確立
札幌商工会議所	札幌市	<b>【スイーツの街・札幌 ブランド発信事業】</b> 「スイーツの街・札幌」としての地域イメージが国際的に認知されるよう、スイーツコンペによる新製品開発とPRを行う。また、北海道産の原料使用を強く打ち出すことで、他地域との差別化をはかり、販売競争力を高めていく。地元市民、首都圏の女性購買層のほか、来道観光客数も多く、スイーツを楽しむ文化を持ち、また札幌市の知名度や物産に対する評価が高い東アジア、特に中国、台湾の消費者・バイヤー層をターゲットとし、海外市場の開拓を図る。	H18～20：ブランド確立
		<b>【スイーツの街・札幌 ブランド発信事業】</b> 平成18年度～20年度の事業で確立した「スイーツの街・札幌」の地域イメージを、各種イベントを通じてさらに発展させるとともに、生のスイーツの冷凍技術の研究・開発や輸送方法の確立を図り、中国、台湾等のアジアを中心とした海外市場での販売拠点の確立を目指す。	H21：先進的ブランド展開
(財)北海道農業企業化研究所	浦臼町	<b>【中国上海における北海道農産加工品ブランドの確立】</b> 北海道産素材を活用した農産加工品や農商工連携による商品のブランド化を図るため、本年度は上海の大型商業施設内に常設ブースを設置して商品の展示や市場調査を行う。	H22：戦略策定
札幌商工会議所	札幌市	<b>【ライス愛すプロジェクト】</b> 北海道米を使った米粉商品のブランド化を図るため、米粉商品の認定基準を策定し、道内から米粉商品を募集して認定商品を選定する。また、当該商品の販路開拓を進めるため国内外の展示会への出展、市場調査を行う。	H22～23：ブランド確立

## 北海道内の採択事業一覧②

申請者等	所在地	事業内容	採択年度：制度名
寒冷地水環境システム研究会	小樽市	<b>【海外寒冷地住宅用水環境プロジェクト】</b> 北海道の水処理メーカー等がこれまで培ってきた住宅用水道凍結防止システムや井戸水等の水処理システムのブランド化を図り、ロシア等の海外寒冷地における住宅用市場への販路開拓を進める。	H22：戦略策定 H23～24：ブランド確立
(一社)旭川建設業協会	旭川市	<b>【モンゴルにおける寒冷地対応（北方型）住宅ブランド育成事業】</b> 北海道の産学官連携により開発された高断熱・高気密な寒冷地向け住宅『北方型住宅』の関連技術を活かし、寒冷地モンゴルへの販路開拓を進めていくため、市場や参入方策・販売戦略等の調査を行い、寒冷地対応住宅ブランド戦略の策定を行う。	H23：戦略策定
(一社)北海道農業機械工業会	札幌市	<b>【北海道の優れた畑・野菜用農業機械のヨーロッパ市場開拓プロジェクト】</b> 北海道の農機メーカーが製造している高機能な畑・野菜用農業機械のブランド化を図り、農家の経営規模や営農技術が北海道と同規模なヨーロッパ市場への販路開拓を進める。	H22：戦略策定 H23～25：ブランド確立
旭川商工会議所	旭川市	<b>【旭川クラフトダイヤモンドライププロジェクト】</b> 旭川地域に集積する木工関連産業が持つ優れた技術やデザイン、ノウハウを明確にした上で、基本戦略や産地ブランドコンセプトを確立する。展示会へ継続出展するとともに、キャラバンを実施し「旭川クラフト」全体のブランド力を高め、販路拡大を図る。	H23：戦略策定 H24～25：ブランド確立
(一社)千歳観光連盟	千歳市	<b>【台湾への販路拡大と新たな旅行商品造成による地域経済活性化プロジェクト】</b> 北海道産食品の品質の良さ、安全性は台湾では確固としたものになっており、更なる道産食品の普及、促進を喚起していくため、テスト販売及び流通商談と食品ツアー等を企画し、経済の活性化と食品産業振興を図る。	H25：ブランド確立
(一社)北海道食品産業協議会	札幌市	<b>【北海道産新天然調味料（アミ醤、オキアミ醤）のブランド確立戦略：北海道発！！東アジアから世界へ】</b> 新天然調味料としての位置づけと商品への信頼を得るため、開発中の新たな魚醤（オキアミ類・アミ類由来）をモデルとして、発酵・醸造・精製を行い、成分分析を重ね、微生物検査及び成分表示の明確化等により、その品質の高さ及び安定性を地元だけでなく道外及び海外に発信する。	H24：ブランド確立
		<b>【ロシア極東地域の水産資源を活用した「クロスオーバー道産ブランド」確立プロジェクト】</b> 原料調達元をロシア極東地域に拡げ、北海道が誇る水産加工技術を活用し、従来の道産原料使用品と遜色のない製品や、原料の特性に合わせた加工法による新たな製品を、原料調達元及びその周辺地域に逆輸入する。	H25：戦略策定

# 北海道内の採択事業一覧③

申請者等	所在地	事業内容	採択年度：制度名
(一社)北海道中小企業家同友会 とかち支部	帯広市	<b>【北海道十勝の「食」「観光資源」を売り込む東南アジア販路開拓プロジェクト】</b> 日本の食糧基地「北海道十勝」の魅力ある食資源をシンガポールを中心に東南アジアへ売り込む。東南アジアの拠点であるシンガポールで、十勝の食材をふんだんに使った試食会及び商談会、テストマーケティングを行う。	H24～26：ブランド確立
沼田町商工会	沼田町	<b>【北海道沼田町の雪中米&amp;雪中野菜商品で日本の元気を世界に発信！】</b> 世界初の省エネ&エコロジーな独自の保存技術で旨味を引き出した、雪中米や雪中野菜等沼田町の特産品を活用した加工食品で、ヘルシーな美味しさと新たな食生活を積極的に世界に提案する。	H24～26：ブランド確立
(一社)シーニックバイウェイ支援センター	札幌市	<b>【北海道産ワインとチーズの国際ブランド確立による中国等への販路拡大と「北海道チーズ&amp;ワイン街道」への観光客誘致による地域経済活性化プロジェクト】</b> アジア圏の富裕層をターゲットに、北海道のイメージとともに希少価値の高い北海道産チーズ&ワインの市場拡大を目指した海外向け商品開発を行うとともに、インバウンドの拡大に向けた広報展開等を実践する。	H24：戦略策定 H25～27：ブランド確立
(株)北国からの贈り物 ほか11者	弟子屈町	<b>【「北海道ヘルス&amp;ビューティー」ブランド展開とアジア販路開拓事業】</b> 「北海道ヘルス&ビューティー」と総称する北海道素材を活用した機能性食品・化粧品のシンガポールを拠点としたアジア市場での販路拡大を目指し、現地市場ニーズ調査等を通じた新商品開発やブランド、商流ルートの構築を行う。	H26～28：ブランド確立
羅臼漁業協同組合	羅臼町	<b>【羅臼「UMAMI」昆布海外進出プロジェクト】</b> 近年、日本のダシに代表される「UMAMI（うまみ）」成分がキーワードとして注目される中、万博として初めて食をテーマにし約2000万人の来場者が期待される「ミラノ万博」に参加し、独自の加工方法により「UMAMI」成分を多く持つ羅臼昆布の魅力発信し、海外特にヨーロッパ市場へ販路開拓を行う。	H26～27：ブランド確立
Neeth(株) ほか5者	札幌市	<b>【ベトナム等における「北海道モール」創出およびサービス展開事業】</b> ベトナム南部において、北海道の高品質な食・サービスが体験できる店等の展開・進出企業の集積地・拠点『北海道モール』を構築する。また、商流構築、ITを活かした現地生産、周辺国への多店舗展開・輸出を促進する。	H26：戦略策定 H27～28：ブランド確立
北海道広域道産酒協議会	小樽市	<b>【«北海道産酒ワールドキャラバン»ヨーロッパを中心とした北海道産酒ブランド構築及び海外販路拡大プロジェクト】</b> 北海道インバウンドまで見据えた、道産酒の海外市場開拓及びブランド化を進める。道産酒の商品特性を考慮し、食、トレンド、富裕層、3つの波及効果のあるエリアでPRすることで輸出促進し、道産酒のブランド化、インバウンドへと繋げる。	H26：戦略策定 H27～28：ブランド確立
(株)三好製作所 ほか3者	室蘭市	<b>【北海道発キッチンウェアブランド確立・海外販路構築プロジェクト】</b> 北海道で生まれた保冷剤一体型弁当箱を海外市場に投入するため、海外向け試作品の開発を行う。また、海外の主要展示会に出展参加することでブランドを発信し、海外販路の構築を行う。	H25：戦略策定 H26～28：ブランド確立



# 北海道内の採択事業一覧④

申請者等	所在地	事業内容	採択年度：制度名
(株) アイスジャパン ほか3者	室蘭市	<b>【暑さ・熱中症対策商品及び蓄熱剤製品ブランド海外進出プロジェクト】</b> 保冷剤に用いる蓄熱、蓄エネルギー技術、及び製造技術を生かし、暑さ対策商品や熱中症対策商品を国際市場に投入するため、海外の暑さ対策商品市場や需要の調査を実施し、市場ブランド戦略の策定を行い国際市場での販売拡大を目指す。	H27：戦略策定 H28：ブランド確立
(一社)北海道農業サ ポート協会	札幌市	<b>【別海町産牛乳による乳製品の輸出を目指すブランド戦略構築事業】</b> 日本一の牛乳生産量を誇る別海町の強みを最大限に生かした新商品を開発しつつ、既存の名産品とともに海外で通用するブランド構築を目指す。第一弾として台湾向け輸出を実現させる。	H27：戦略策定 H28：ブランド確立
(一社)北海道商工 会議所連合会	札幌市	<b>【北海道機能性食品&amp;コスメファン拡大プロジェクト】</b> ベトナムを相手国にした北海道の機能性食品及びコスメの輸出拡大に向けて、現地において味、価格、パッケージデザインが適切か、また機能性や安全性がPRできているかなどについて基礎調査し、戦略を策定する。	H28：戦略策定
旭川商工会議所	旭川市	<b>【道北のうまいっしょ 海外普及販路拡大事業】</b> 米国において道北の優れた食材と冷凍・保存技術を活かした農水産品のブランド化・販路拡大を目標に現地飲食関係者と連携して商品の市場調査を実施し、次年度以降の戦略策定を行う。	H28：戦略策定
滝澤ベニヤ(株) ほか3者	芦別市	<b>【ペーパーウッドを使ったオリジナル製品の開発と海外販路拡大】</b> オリジナル合板である「ペーパーウッド」を使用したインテリア製品の開発と海外への販路拡大を目的とした展示会出展を行う。	H28：ブランド確立